

令和6年度 学 校 案 内



教育目標

- | | | |
|--------------------|-------|---------|
| 1・自ら考え、ねばり強くやり抜く生徒 | | 学びに向かう力 |
| 2・きまりを守り、思いやりのある生徒 | | 人間関係形成力 |
| 3・心身ともに健康な生徒 | | 健康増進力 |
| 4・伝統を尊重し、郷土を愛する生徒 | | 社会参画力 |

西東京市立田無第一中学校

開校年月日 昭和22年5月10日田無小学校校舎にて開校

令和6年度 西東京市立学校 学校経営計画

学校名	西東京市立田無第一中学校	校長名	辻 康一
-----	--------------	-----	------

教育理念及び教育目標

「研鑽和親」・・・一人一人が安心して「研鑽」に励むための基盤は、生徒同士・生徒と教師・教師同士・学校と保護者及び地域の良い人間関係（「和親」）の構築である。人格の完成を目指し、持続可能な社会の担い手となる自立した市民を育成するため次の4つの教育目標を定める。

- 「自ら考え、ねばり強くやりぬく生徒」・・・学びに向かう力
- 「きまりを守り、思いやりのある生徒」・・・人間関係形成力
- 「心身ともに健康な生徒」・・・健康増進力
- 「伝統を尊重し、郷土を愛する生徒」・・・社会参画力

学校の特徴

- 通常の学級と特別支援学級（I・J学級）があり、生徒が健康で明るく充実した学校生活が送れるよう教育活動を保障している。
- 「研鑽和親」の教育理念のもと、互いに高め合い、認め合い、励まし合い、様々なことに挑戦を続けるとともに、良い人間関係が構築できる力を育んでいる。
- 行事や特別活動を通じて生徒の主体性や実践的な態度を育んでいる。
- I・J学級は社会的な自立に向けて、自立活動等の学習や行事を充実させ、計画的かつ効果的な取組を充実させている。
- 通常の学級は1年生がスキー移動教室、2年生が職場体験等、3年生が修学旅行、I・J学級は修学旅行と移動教室の体験学習及び交流学习を実施し、責任感やルール・マナーを守るなどの社会性を育んでいる。
- 生徒理解を深めるために、計画的、継続的な教育相談を年間3回程度実施している。
- 芝久保小・上向台小・田無小と小中連携を図り、I・J学級は田無小特別支援学級わかば学級・田無特別支援学校との継続した交流・連携を図っている。
- 数学科の習熟度別指導、保健体育科でのティーム・ティーチング授業や定期考査前・長期休業中の補習など、きめ細かな指導に取り組んでいる。
- 全校朝読書や読書月間及び夏季・冬季休業中の読書活動を推進している。
- 保健体育科の授業、部活動等において、体力向上に向けた取組を充実させている。

目指す学校像

- （目指す学校像）
 - ・生徒及び教職員一人一人が大切にされ、温かい雰囲気の中、誰一人取り残さない学校
 - ・「知」「徳」「体」の調和のとれた生きる基盤を地域と共に培う学校
- （目指す生徒像）
 - ・自ら考え、心身ともに健康で、きまりを守り、思いやりのある生徒
 - ・よりよい社会の形成のために伝統を尊重し、郷土を愛する生徒
- （目指す教師像）
 - ・教育公務員としての自覚と誇りをもち、ライフワークバランスを保ち、学び続け協力し合う教師
 - ・組織の一員としてカリキュラムマネジメントを意識しながら学校運営に積極的に参画する教師

学校経営の目標

1 中期経営目標（中間的課題）

①主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善

- ・知識や技能を確実に習得させ、それらを活用した思考・判断・表現力を向上させる。
- ・自らが問題を発見し、模索しながらその解決を図る能力を身に付けさせる。

②よりよい社会の形成に主体的に向かう態度を養う

- ・特別の教科 道徳の授業を中心に、思いやりの心や規範意識を向上させる。
- ・変化の激しい社会の中で、人生を主体的に生きる資質・能力を育む。

③健康で、生命を尊重する生徒の育成

- ・「健康」応援都市 西東京市の市民として健康と体力作りに取り組む。
- ・教育活動全体を通して命の尊さ人権尊重の精神を大切にする。

2 短期経営目標（1に基づく本年度の重点目標）

①について

- ・全国の学力調査、生徒による授業評価を活用して授業改善を図る。
- ・全員が研究授業を行い、参観者のフィードバックを通じて授業力の向上を図る。

②について

- ・自国や他国の様々な文化や考え方を理解し、人権を尊重する態度を育てる。
- ・「西東京ふるさと探究学習」の取組を中心に、よりよい社会の形成に向かう意識を高める。

③について

- ・「学校2020レガシー」の構築に向けた取組を推進し、心身の健康増進を図る。
- ・「西東京市あったか先生」の取組を充実させ、生徒に寄り添う指導を徹底させる。

具体的方策

①について

- ・授業のねらいを明確にするとともに、生徒に興味関心をもたせる表現の仕方を工夫し、生徒に学ぶ楽しさを実感させる。
- ・振り返りを大切にして既習事項の確認及びまとめ等を行うことで、確実な知識・技能等を習得させる。
- ・単元の中で「記録する・要約する・説明する・論述する・発表する」場面をより多く設定して、思考力・判断力・表現力を育成する。
- ・全員が年に1回、研究授業を実施し、授業力を向上させる。
- ・GIGAスクール構想のタブレット端末を中心にICT機器を授業で効果的に活用する。

②について

- ・特別の教科 道徳の授業を充実させ、「議論する道徳」の推進を図る。
- ・学校の様々な教育活動の中で、生徒の自尊感情、自己肯定感を高める。
- ・奉仕や協力の精神を育成するため、ボランティア精神を伴う活動への積極的な参加を促す。
- ・キャリア・パスポートを活用した小・中・高連携教育の推進を図る。
- ・地域や校外との交流、職業学習等を通し、社会の一員としての自覚を高める。

③について

- ・新しい生活様式の中での体育的行事や運動部活動を工夫する。
- ・「西東京あったか先生プロジェクト」を推進し、人権意識の向上を図る。
- ・スクールカウンセラーを含めた特別支援委員会を充実させ、生徒理解及び保護者対応等に努める。
- ・西東京市こども条例に基づき互いの生命と人格を尊重した人権教育を推進する。
- ・児童虐待防止外部委員会等を通して地域と連携して生徒の健全育成を図る。

教科等時間配当・週時間(年間時間)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語	道徳	特活	総合的な学習 の時間	計
1 年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
2 年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
3 年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015

時 程 表

	5 時間授業 (水)	6 時間授業
本 鈴	8 : 2 5	
朝読書	8 : 2 5 ~ 8 : 3 5	
朝学活	8 : 3 5 ~ 8 : 4 0	
1 校時	8 : 4 5 ~ 9 : 3 5	
2 校時	9 : 4 5 ~ 1 0 : 3 5	
3 校時	1 0 : 4 5 ~ 1 1 : 3 5	
4 校時	1 1 : 4 5 ~ 1 2 : 3 5	
昼食	1 2 : 3 5 ~ 1 3 : 1 0	
昼休み	1 3 : 1 0 ~ 1 3 : 2 5	
予 鈴	1 3 : 2 5	
5 校時	1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 2 0	
6 校時		1 4 : 3 0 ~ 1 5 : 2 0
終学活	1 4 : 2 5 ~ 1 4 : 3 0	1 5 : 2 5 ~ 1 5 : 3 0
清掃	1 4 : 3 0 ~ 1 4 : 4 0	1 5 : 3 0 ~ 1 5 : 4 0
一般下校	1 4 : 4 5	1 5 : 4 5

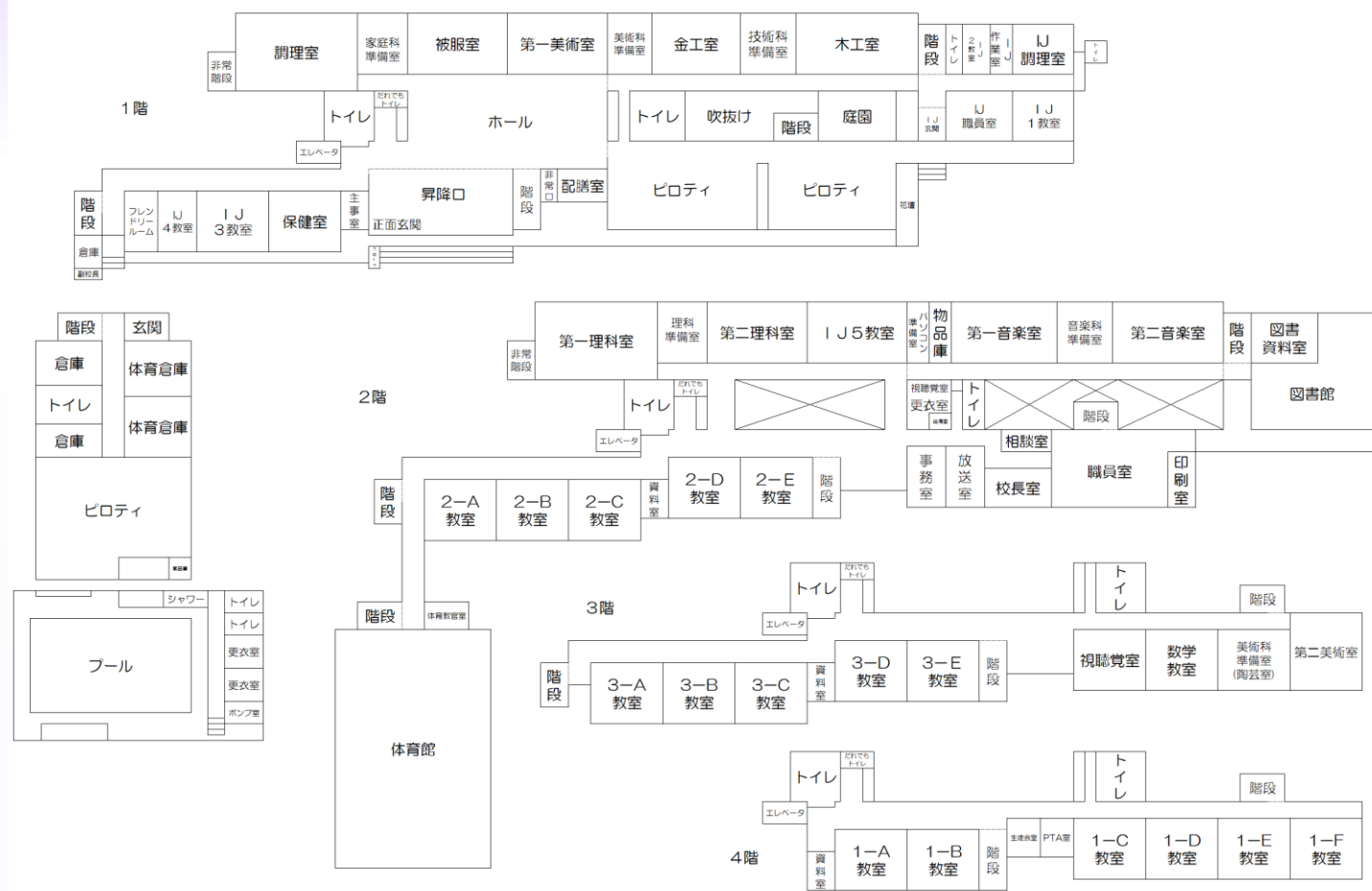
部 活 動

1	バレーボール (女子)	11	柔道
2	バドミントン (女子)	12	水泳・新体操
3	テニス (女子)	13	美術
4	卓球	14	音楽
5	野球	15	手芸
6	サッカー	16	文芸
7	男子バスケットボール	17	英語
8	女子バスケットボール	18	I・J 部
9	剣道		
10	陸上競技		

生 徒 数

1 学年 (6 学級)	207 名
2 学年 (5 学級)	195 名
3 学年 (5 学級)	195 名
IJ 学級	45 名
計	642 名

教室配置図



年間行事予定

4月	入学式 始業式 対面式 身体計測 健康診断 保護者会 学校公開
5月	開校記念日 生徒総会 進路説明会(3) 中間考査
6月	運動会 スポーツテスト オンライン・ドリル 期末考査 IJ学級移動教室
7月	歯科衛生指導 セーフティ教室 美化活動 終業式 三者面談
8月	始業式 教育相談
9月	職場体験(2) 生徒会役員選挙 中間考査
10月	修学旅行(3) 合唱コンクール 進路説明会(3)
11月	校外学習(2) 期末考査 三者面談
12月	美化活動 終業式
1月	始業式 校内書き初め展 道徳授業地区公開講座 スキー教室(1)
2月	新入生保護者説明会 学年末考査
3月	保護者会 展示会 薬物乱用防止教室(3) 教育相談 卒業式 美化活動 修了式

学校の様子

入学式



IJ学級行事



校外学習



運動会



スキー教室



合唱コンクール



卒業式



スクールライフのフォトギャラリーで、日々の学校生活をご覧ください

<https://cms.nishitokyo.ed.jp/j-tanashi1/life/PhotoLib/index.html>



〒188-0012 西東京市南町6丁目9番37号

TEL 042-462-2811 (代表)

042-461-1131 (IJ学級)

FAX 042-469-2178

最寄り駅 西武新宿線 田無駅 南口より徒歩15分

URL <https://www.nishitokyo.ed.jp/j-tanashi1/>

e-mail j-tanas1@nishitokyo.ed.jp